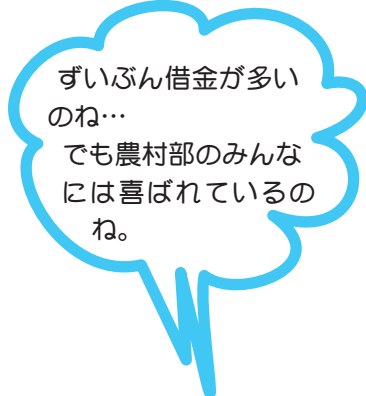
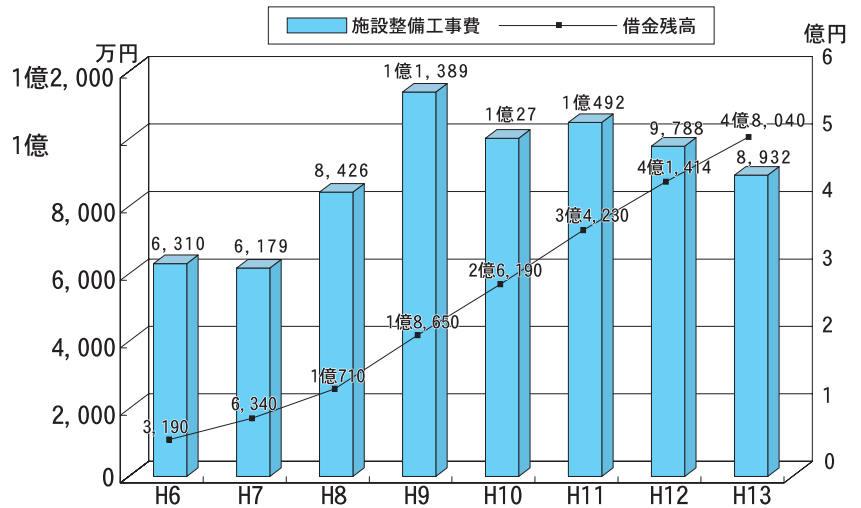


平成13年度までの施設整備工事に7億1,543万円という多額な費用がかかっており、このうち7割近くの4億8,280万円が借金(起債)です。借金の返済が平成12年度から始まっており、平成13年度末の借金残高は、4億8,040万円で、今後約25年をかけて返済していかなければなりません。

合併浄化槽の施設工事費と借金残高の推移



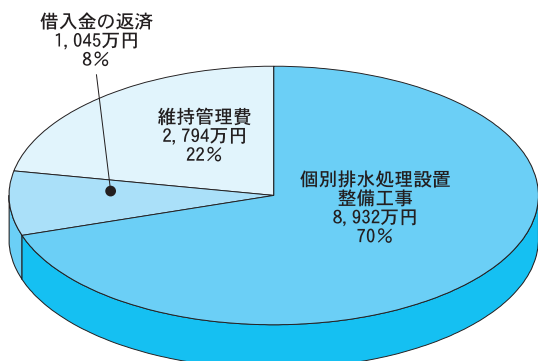
● 合併浄化槽の設置のあとは、維持管理もしていかなきゃ。 ●

平成13年度までの8年間で422基の合併浄化槽を設置し、その維持管理に要した経費は平成13年度で2,794万円かかりましたので、1戸あたりの維持管理経費は約6万6,000円になります。そのうち受益者の負担は平均で約3万円で、残りの3万6,000円は町で負担しています。

個別排水事業にかかる経費は、借入金や使用料で賄うことになっていますが、経費と収入の差が大きく開いているため、税金などの一般財源を一般会計からの繰入れにより補っています。平成13年度には、一般会計から4,297万円を繰入れています。

個別排水事業にかかる経費とその内訳 (13年度)

支出 1億2,771万円



収入 1億2,927万円

